

資料 1

吉川市の障がい者福祉の現状について

I 障がい者の現状

(1) 身体障がい者

障がい程度別身体障害者手帳所持者数の推移をみると、身体障害者手帳所持者数へ増加傾向にあり、平成 30 年度末では 1,725 人となっている。また、障がい程度別でみると、1 級の人が最も多く全体の 35.8%を占めている。

障がい部位別でみると、肢体不自由が 981 人で 56.9%と最も多く、次いで内部障がい者が 526 人で 30.5%、視覚障がい者が 105 人で 6.1%、聴覚・平衡機能障がい者が 95 人で 5.5%、音声・言語・そしゃく機能障がい者が 18 人で 1.0%となっている。

障がい程度別身体障害者手帳所持者数の推移

	総数	内訳（手帳の内訳）					
		1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
平成 26 年度末	1,728 人	634 人	248 人	282 人	423 人	89 人	52 人
平成 27 年度末	1,737 人	627 人	247 人	289 人	432 人	89 人	53 人
平成 28 年度末	1,735 人	609 人	255 人	297 人	422 人	93 人	59 人
平成 29 年度末	1,736 人	620 人	253 人	289 人	417 人	97 人	60 人
平成 30 年度末	1,725 人	618 人	241 人	287 人	418 人	98 人	63 人

障がい部位別身体障害者手帳所持者数の推移

	総数	内訳				
		視覚	聴覚・平衡	音声・言語	肢体	内部
平成 26 年度末	1,728 人	102 人	78 人	20 人	1,029 人	499 人
平成 27 年度末	1,737 人	103 人	82 人	18 人	1,019 人	515 人
平成 28 年度末	1,735 人	101 人	90 人	21 人	1,019 人	504 人
平成 29 年度末	1,736 人	103 人	93 人	22 人	996 人	522 人
平成 30 年度末	1,725 人	105 人	95 人	18 人	981 人	526 人

(2) 知的障がい者

療育手帳所持者数の推移をみると、療育手帳所持者数は増加しており、平成 30 年度末では 472 人となっている。また、障がい程度別でみると、B の人が 147 人で最も多く全体の 31.1%を占めている。次いで C の人が 142 人で全体の 30.1%となっている。

障がい程度別療育手帳所持者数の推移

	総数	内訳（手帳の内訳）			
		㊦	A	B	C
平成 26 年度末	388 人	89 人	74 人	125 人	100 人
平成 27 年度末	406 人	91 人	79 人	129 人	107 人
平成 28 年度末	432 人	98 人	84 人	136 人	114 人
平成 29 年度末	457 人	99 人	85 人	141 人	132 人
平成 30 年度末	472 人	97 人	86 人	147 人	142 人

（３）精神障がい者

精神保健福祉手帳所持者数の推移をみると、精神保健福祉手帳所持者数は増加しており、平成 30 年度末では 509 人となっている。また、障がい程度別でみると、2 級の人が最も多く全体の 65.2%を占めている。

自立支援医療の対象者の推移をみると、増加傾向にあり、平成 30 年度の対象者数は更生医療で 58 人、育成医療で 27 人、精神通院医療で 1,071 人となっています。

障がい程度別精神保健福祉手帳所持者数の推移

	総数	内訳（手帳の内訳）		
		1 級	2 級	3 級
平成 26 年度末	313 人	28 人	216 人	69 人
平成 27 年度末	349 人	24 人	246 人	79 人
平成 28 年度末	389 人	31 人	265 人	93 人
平成 29 年度末	444 人	35 人	297 人	112 人
平成 30 年度末	509 人	46 人	332 人	131 人

自立支援医療の対象者の推移

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
更生医療	31 人	40 人	45 人	55 人	58 人
育成医療	13 人	23 人	25 人	21 人	27 人
精神通院医療	764 人	828 人	912 人	974 人	1,071 人

（４）難病患者

特定疾患医療給付受給者数・小児慢性特定疾患医療給付受給者数

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
特定疾患医療給付	402	415	438	397	405
小児慢性特定疾患医療給付	68	82	80	80	86

II 障がい福祉サービス利用状況

数値については、30年度までは実績数、見込み量は、平成30年3月計画策定時の数値です。

(1) 訪問系サービス

① サービスの内容

名称	説明
居宅介護	自宅で、入浴や排せつ、食事の介護などを行います。
重度訪問介護	重度の肢体不自由者で常に介護を要する人に、自宅で入浴や排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などを総合的に行います。
同行援護	視覚障がい者に、移動時や外出先における視覚的情報の支援や移動の援護など必要な支援を行います。
行動援護	知的障がいや精神障がいにより行動上著しい困難があり常時介護を要する人が行動するとき、危険を回避するために必要な援護を行います。
重度障害者等包括支援	介護の必要性が高い人に、居宅介護など複数のサービスを包括的に行います。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績） ※月平均

単位	第4期計画（実績）			第5期計画（見込み量）		
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
時間	2,121	2,090	2,202	2,591	2,250	2,300
人	79	90	99	99	110	120

※5つのサービスの合計

(2) 日中活動系サービス

① サービスの内容

名称	説明
生活介護	常に介護を必要とする人に、昼間、入浴や排せつ、食事の介護などを行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。
自立訓練（機能訓練）	自立した日常生活又は社会生活のために訓練を必要とする身体障がい者に、一定期間、必要な支援を行います。
自立訓練（生活訓練）	自立した日常生活又は社会生活のために訓練を必要とする知的障がい者及び精神障がい者に、一定期間、必要な支援を行います。
就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
就労継続支援（A型）	一般企業などでの就労が困難な人に、雇用契約に基づいて就労の機会を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。

就労継続支援（B型）	一般企業などでの就労が困難な人に、就労や生産活動の機会を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
療養介護	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行います。
短期入所	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め、施設で入浴や排せつ、食事の介護などを行います。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績） ※月平均

	単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
生活介護	利用日数	1,483	1,450	1,569	1,828	1,749	1,829
	人	78	77	83	96	88	91
自立訓練（機能訓練）	利用日数	0	0	0	0	10	10
	人	0	0	0	0	1	1
自立訓練（生活訓練）	利用日数	13	17	21	97	40	42
	人	1	1	1	7	2	2
就労移行支援	利用日数	273	431	412	387	683	786
	人	16	24	25	22	40	46
就労継続支援（A型）	利用日数	162	757	852	928	1,261	1,461
	人	9	33	45	48	63	73
就労継続支援（B型）	利用日数	1,278	1,344	1,442	1,429	1,499	1,537
	人	72	72	77	71	78	80
療養介護	人	14	15	14	14	14	14
短期入所	利用日数	74	79	128	116	153	171
	人	13	16	19	17	25	28

(3) 居住系サービス

① サービスの内容

名称	説明
共同生活援助（グループホーム）	夜間や休日に共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行うとともに必要に応じて入浴や排せつ、食事などの支援を行います。
施設入所支援	施設に入所する障がい者に、夜間や休日、入浴や排せつ、食事の介護などを行います。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績）※年度末利用者

	単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
共同生活援助 （グループホーム）	人	28	36	39	49	46	50
施設入所支援	人	35	33	34	35	33	33

（4）相談支援

① サービスの内容

名称	説明
計画相談支援 障がい児相談支援	障がい福祉サービスや障がい児通所サービスの利用を希望する障がい者（児）に、サービスの利用計画を作成するとともに、利用状況の検証を行い、適切なサービスの利用を図ります。
地域相談支援 （地域移行支援）	施設に入所している障がい者や、病院へ入院している精神障がい者が、地域生活に移行するために住宅確保支援や同行支援などを行います。
地域相談支援 （地域定着支援）	居宅において単身生活や家族の支援を受けることができない障がい者へ、緊急相談や緊急訪問などを行い、地域生活の継続を支援します。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績）

	単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
計画相談支援 障害児相談支援	人	221	258	286	298	273	278
地域相談支援 （地域移行支援）	延べ 人	14	5	1	0	9	9
地域相談支援 （地域定着支援）	延べ 人	69	73	109	104	102	102

Ⅲ 障がい児サービス利用状況

(1) 障がい児通所サービス

① サービスの内容

名称	説明
児童発達支援	未就学の障がい児に日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練などを行います。
医療型児童発達支援	肢体不自由があり、機能訓練又は医療的管理下での支援を要すると認められた児童に児童発達支援及び治療を行います。
放課後等デイサービス	就学する障がい児に授業の終了後又は学校の休業日に生活能力向上のために必要な訓練などを行います。
保育所等訪問支援	保育所等を訪問し、障がい児に集団生活への適応のための専門的な支援などを行います。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績） ※月平均

	単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
児童発達支援	利用日数	94	141	167	222	200	230
	人	14	21	27	34	30	35
医療型児童発達支援	利用日数	0	0	0	0	10	10
	人	0	0	0	0	1	1
放課後等デイサービス	利用日数	603	802	1,161	1,297	1,574	1,793
	人	64	83	113	133	144	164
保育所等訪問支援	利用日数	0	0	0	0	0	10
	人	0	0	0	0	0	5

IV 地域生活支援事業の利用状況

(1) 相談支援事業

① サービスの内容

障がい者や家族からの相談に応じて、福祉サービスの利用に関する情報提供や権利擁護のための援助などを行い、日常生活や社会生活を支援します。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績）

	単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
障がい者相談支援事業	事業所数	1	1	1	1	1	1

(2) 成年後見制度利用支援事業

① サービスの内容

判断能力が不十分な人が不利益を受けないように、成年後見制度の利用を支援します。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績）

	単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
成年後見制度利用支援事業	申立件数 支援者数	0	1 (1)	1 (2)	0 (2)	1	2

※件数は、市長申立件数 支援者数は、成年後見制度利用助成事業利用者数

(3) 意思疎通支援事業

① サービスの内容

名称	説明
手話通訳者派遣事業	聴覚障がい者に手話通訳者を派遣し、意思疎通の円滑化を図ります。
要約筆記者派遣事業	聴覚障がい者に要約筆記者を派遣し、意思疎通の円滑化を図ります。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績）

	単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
手話通訳者派遣事業	利用件数	62	57	64	75	57	57
要約筆記者派遣事業	利用件数	0	0	3	1	1	1

※利用件数は、1年間の延べ利用件数

（4）日常生活用具給付等事業

① サービスの内容

名称	説明
介護・訓練支援用具	特殊寝台や特殊マットなど障がい者の身体介護を支援する用具や障がい児が訓練に用いるいすなどを給付します。
自立生活支援用具	入浴補助用具や視覚障がい者用屋内信号装置など障がい者の入浴、食事、移動等の自立生活を支援する用具を給付します。
在宅療養等支援用具	電気式たん吸引器や盲人用体温計など障がい者の在宅療養を支援する用具を給付します。
情報・意思疎通支援用具	点字器や人工喉頭など障がい者の情報収集、情報伝達、意思疎通などを支援する用具を給付します。
排泄管理支援用具	ストーマ装具、紙おむつなど障がい者の排せつ管理を支援する用具及び衛生用品を給付します。
居宅生活活動補助用具	障がい者の居宅生活動作などを円滑にする用具を給付します。

③ サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績）

単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
利用件数	812	1,066	1,093	1,172	1,108	1,122

※利用件数は、1年間の総利用件数

(5) 手話奉仕員養成研修事業

① サービスの内容

市独自の手話通訳者派遣事業の実施を目指して養成講座を実施します。

② サービス利用実績及び利用見込み量（元年度までは実績）

	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
講習内容	レベルアップ	レベルアップ	通訳Ⅰ	通訳Ⅱ	通訳Ⅲ	レベルアップ
修了人数	13	9	6	5	5	13

※修了人数は、当該年度の総修了人数

※2年度は、手話講習会（入門課程）を実施予定

(6) 移動支援事業

① サービスの内容

屋外での移動が困難な障がい者に、外出時における移動の支援を行います。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績） ※月平均

単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
時間	187	231	273	260	320	330
人	13	19	18	17	22	24

※利用量は、1月当たりの利用時間、利用人数は、1月当たりの利用者数

(7) 地域活動支援センター事業

① サービスの内容

社会との交流の促進などを図るため、障がい者に創作活動や生産活動の機会を提供します。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績） ※月平均

単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
箇所	1	1	1	1	1	1
人	12	12	10	13	12	13

※利用人数は、1月当たりの利用者数

(8) 生活訓練事業

① サービスの内容

障がい者に創作活動や生産活動の機会を提供し、地域生活を営むための訓練を行います。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績）

単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
人	3	3	2	2	2	2
回	15	12	11	12	12	12

※利用人数は、1月当たりの利用者数、利用回数は、1月当たりの利用回数

(9) 訪問入浴サービス事業

① サービスの内容

自宅での入浴が困難な身体障がい者に、自宅へ浴槽を持ち込んでの入浴サービスを実施します。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績）

単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
人	12	13	15	16	14	16
回	42	46	48	65	55	58

※利用人数は、1月当たりの利用者数、利用回数は、1月当たりの利用回数

(10) 日中一時支援事業

① サービスの内容

障がい者の日中活動の場を確保し、一時的な見守りを行うことで、家族や介護者の休息や就労の支援を行います。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績）

単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
人	16	22	34	39	48	56
回	53	82	118	149	180	216

※利用人数は、1月当たりの利用者数、利用回数は、1月当たりの利用回数

(11) 自動車改造費助成事業

① サービスの内容

自動車操作装置等の改造費用の一部を助成し、障がい者の社会参加を促進します。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績）

単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
件	0	2	0	0	1	1

※利用件数は、1年当たりの総利用件数

(12) 自動車運転免許取得費助成事業

① サービスの内容

障がい者が運転免許を取得する費用の一部を助成し、障がい者の社会参加を促進します。

② サービス利用実績及び利用見込み量（30年度までは実績）

単位	第4期計画（実績）			第5期計画（実績・見込み量）		
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
件	2	0	1	2	1	1

※利用件数は、1年当たりの総利用件数

V 市内の障害福祉サービス事業所等

(令和元年12月現在)

事業	運営団体	施設等名称	定員
一般相談支援	(福)彩凜会	すずらん	—
計画相談支援	(福)彩凜会	すずらん	—
	(医)相羽医院	たんぽぽ	—
	(福)福祉楽団	地域ケアよしかわ	—
指定一般相談支援 (地域相談支援)	(福)彩凜会	すずらん	—
生活介護	(福)葭の里	吉川フレンドパーク	34
	(福)彩凜会	ひだまり	12
短期入所	—	—	—
施設入所支援	—	—	—
自立訓練(生活)	(福)彩凜会	ひだまり	9
就労移行支援	(福)葭の里	吉川フレンドパーク	6
	(福)彩凜会	ひだまり	9
就労継続支援A型	(一社)カルミア	あいりす	20
	ヒューマンティアシスト(同)	ヒューマンティアシスト	20
就労継続支援B型	(福)葭の里	吉川フレンドパーク	35
	(福)彩凜会	ひだまり	30
共同生活援助	(福)彩凜会	とうもろこし	13
		そらまめ	8
		おくら	5
	(一社)くらし支援センター	リリーフハウス	4
	(福)高嶺福祉会	むさし野家きよみ野	10
放課後等デイサービス	(特非)ハナミズキ介護サービス	はなみずき学園吉川校	10
	(有)石井商事	Good face	10
	(特非)あおいはる	Te ku Te ku	10
	(株)Lankuuno	ピノピノランド	10
	(株)ラフィング	Dekita 吉川	10
	(社)高嶺福祉会	エポックきよみ野	10
	(株)MATSUDA PEACES	GRIP キッズ吉川校	10
児童発達支援	(株)Lankuuno	ピノピノランド	10
	吉川市	こども発達センター	20
	(株)星光産業	コペルプラス	10